

リハビリをしてお家に帰ろっ！

2022年
春号



草津ケアセンター

ホームページアドレス https://www.seikoukai-sc.or.jp/care_center



草津ケアセンターでは、在宅生活で必要となる動作を想定した個別リハビリや生活リハビリを行っています。身体機能・生活機能の維持や向上を目指し、ご利用者様の生活をさまざまな専門職が支えています。

第2段の今回はケアセンターで取り組んでいる5つのプログラム(①栄養+リハビリプログラム②装具制作・修理プログラム③ポリファーマシーに対する薬剤整理プログラム④血圧・血糖・飲薬プログラム⑤インターバルケアプログラム)のなかの③ポリファーマシーに対する薬剤整理プログラムを紹介します。

ポリファーマシーに対する薬剤整理プログラム

主治医、かかりつけ医と連携して、お薬を整理させていただきます。

医師・薬剤師・看護師が状態観察の下
調整させていただきます。

入所前の薬剤
情報を相談員
より情報伝達

ポリファーマシーとは？

多剤服用のなかでも
害をなすものをポリ
ファーマシーと呼び、
単に薬剤数が多いこ
とではなく、薬剤が
多いことにより、薬物
有害事象につながる
状態や飲み間違い、
残薬の発生につな
がる問題のことをい
います。



入所前



ご利用者様やご家族
様にお薬の服薬状況
の確認をします。

入所後



在宅医に
薬剤調整
の意見を
伺います。

連携薬剤調整並びに同意に関する連絡票

〒525-0027 滋賀県草津市野村2-13-13
介護老人保健施設 草津ケアセンター
TEL:077-567-1122 FAX:077-567-2085

先生御連名	
住所	〒 滋賀県
要介護度	要介護2 寝たきり度 B1 認知症度 重
傷病名	甲状腺機能低下症 高血圧症 認知症 逆流性食道炎 狭心症
いつもお世話になっております。この度、上記の患者様が当介護老人保健施設に入所されました。入所に際して(多剤併用状態・類似薬の重複投与・使用注意薬剤・その他)の為、当施設入所中に薬剤調整を行いたいと考えております。薬剤中止・変更に伴う症状の悪化や、望まれない事象が生じる場合には、元の処方に戻します。また、当患者様の薬剤調整について、コメントなどがある場合は、下記コメント欄にご記入いただき、FAXにてご連絡いただければ幸いです。在宅復帰の際には引き続き高診・ご加療のほどよろしくお願い申し上げます。	
入所時の処方内訳 (用量は1日全量表記)	
[Rp]	ミヤBM錠:2錠 フランド錠 20mg :2錠 エナラプリルマレイン酸塩錠 2.5mg 「トワ」:2錠 1日2回夕食後:17日分
[Rp]	チラーヂンS錠 50μg :2錠 アムロジピンOD錠 5mg 「杏林」:1錠 フロセミド錠 20mg 「NP」:1錠 1日1回朝食後:17日分
[Rp]	酸化マグネシウム錠 330mg 「ケンズ」:1錠 ランソプラゾールOD錠 15mg 「武田テバ」:1錠 1日1回夕食後:17日分
□コメント欄	

定期的なカンファレンスや現場のスタッフから日々の状態を確認。

処方を行う医師やご利用者様と接する機会の多い看護師・介護職・管理栄養士、薬の専門家の薬剤師が日々の申し送りや定期的実施するカンファレンスなどで情報を共有します。



ご利用者様の病態・生活・環境などの背景を考慮し、適正処方か判断していきます。



医師と相談し、薬剤を調整させていただきます。



退所時に在宅サービスや在宅医に情報提供させていただきます。



ROKENくん

空き状況・ご入所のお問い合わせ、
どうぞ、お気軽にお電話ください！
077-567-1122
草津ケアセンター 相談課
私たちがお待ちしております。

